

[12_04]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1474252>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 12 (4), 1979-12-15. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：



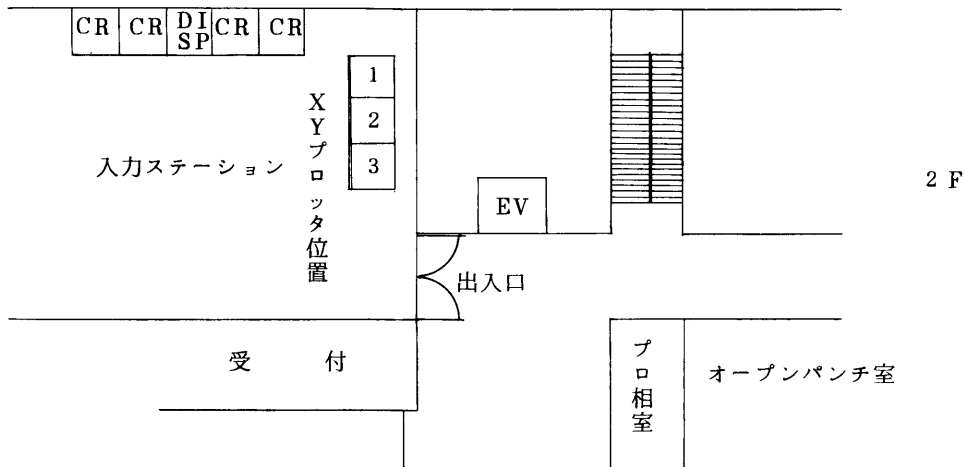
お 知 ら せ

XYプロッタ (F6202B) のオープン利用について

現在、XYプロッタの出力はクローズド方式で行っていますが、9月3日(月)からバッチ処理に限りXYプロッタ出力をオープン方式に変更します。設置場所、使用方法等は次のとおりです。

1. XYプロッタの設置場所

2階入力ステーションの下図で示した位置

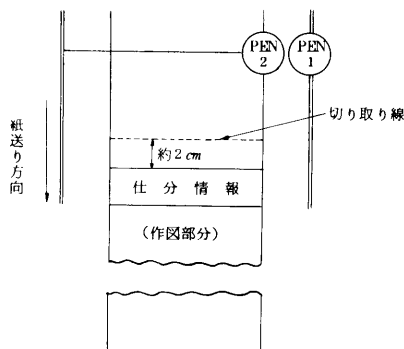


2. 計算依頼

従来どおり

3. 計算結果の返却

トークンカードリーダーにJOB文のカードを投入するとLP出力と同時に作図を開始します。作図が終了したら各自で下図に示した切り取り線より切り取ってください。なお、MAIL指定がある場合は従来どおり仕分けを行います。



4. トラブル時の処置

トラブル（用紙ぎれ，インクぎれによる作図エラー，紙送りエラーなど）が発生した場合は，オペレータを呼び出してください。

（業務掛 電（内）2255）

全国共同利用大型計算機センターのデータベースサービス状況について

現在，全国の共同利用大型計算機センターでサービス中，又はサービスを予定されているデータベースは次表のとおりです。なお，これは大型計算機センター運用会議のデータベース研究会（世話人：大阪大学大型計算機センター，高木修二教授）の調査によるものです。

データベース・サービス状況表

サービス施設	データベース名	格納・サービス情報の内容 (避及検索可能な期間)	データベースの量	利用形態	利用説明書	問い合わせ先
東北大学大型計算機センター	CORLICS	電気化学，溶液化学の文献情報（個人収集）	500文献	TSS* (UNIQ)	UNIQ-1の利用法 SENAC Vol.12 No.1	東北大学大型計算機センター研究開発室 第3部 0222-21-3380
	C-13NMR (SPIRES)	分光スペクトル・データ	3,000データ	TSS (RDB)	¹³ C NMR スペクトル検索システム (利用の手引)	豊橋技術科学大学 物質工学系 佐々木慎一教授 0532-47-0140
	KIPER	電気化学データ（電極反応速度論的パラメータ）	2,000データ	TSS (RDB)	準備中	東北大学理学部 化学科 田中研究室 0222-22-1800 (内線3349)
	MAB	UNESCOのMABプログラムのプロジェクトに関する情報	1,500データ	TSS (RDB)	準備中	東北大学理学部 化学科 田中研究室 0222-22-1800 (内線3349)
	KOIWA	金属関係の文献（個人収集）	200文献	TSS (UNIQ)	UNIQ-1利用法 SENAC Vol.12 No.1 * カッコ内は呼び出しコマンド名	東北大学大型計算機センター研究開発室 第3部 0222-21-3380
東京大学大型計算機センター	CA Condensates	化学全般 書誌事項 1976年分 キーワード 以降 134万件	40万件/年	バッチ，TSS	"TOOL-IR利用者マニュアル" (上，下)	山本助教研究室
	XDC	結晶学 書誌事項 全件 結晶構造 (1953年 以降) 数値データ	1.8万件/年	バッチ，TSS	"結晶構造データとその検索"	山本助教研究室
	INSPEC-1C	計算機 書誌事項 1978年分 制御 キーワード 以降 4万3千件 要旨	3.2万件/年	バッチ，TSS	"TOOL-IR利用者マニュアル" (上，下)	山本助教研究室
	COMPENDEX	工学全般 書誌事項 最近1ヶ月分 キーワード 約7,000 要旨 件	8.5万件/年	バッチ，TSS	"TOOL-IR利用者マニュアル" (上，下)	情報図書館学 研究センター

サービス施設	データベース名	格納・サービス情報の内容 (選及検索可能な期間)	データベースの量	利用形態	利用説明書	問い合わせ先
東京大学大型計算機センター	CA Ecology and Environment	生態学・環境 書誌事項 最近1ヶ月分 ドキュメント 約4000件 要旨 化合物索引 主題索引	5万件/年	バッチ, TSS	"TOOL-IR利用者マニュアル" (上, 下)	情報図書館学研究センター
	ライブラリ・プログラム	大型計算機センターのライブラリ・プログラムリスト プログラム名 説明 全件 種別等	620件/年	バッチ, TSS	センター・ニュース	プログラム・ライブラリ研究室
	図書	総合図書 簡略書誌事項 全件 館受入洋書	51,52年度分 9,300件	バッチ, TSS	なし	情報図書館学研究センター
	個人用文献検索システム	利用者側で作成する文献集 書誌事項 インデックス		バッチ, TSS	"個人用文献データベースシステムPDB"	情報図書館学研究センター
名古屋大学大型計算機センター	VIBANK	機械振動に関する文献情報	18,320件 (16MB)	TSS	センター・ニュース	研究開発部
	FEMBANK	FEMに関する文献情報	5,672件 (8MB)	TSS	センター・ニュース	研究開発部
	SVDBANK	振動, 衝撃に関する文献情報	6,352件 (8MB)	TSS	センター・ニュース	研究開発部
	AJEEBANK	地震工学に関する文献情報	3,940件 (8MB)	TSS	センター・ニュース	研究開発部
京都大学大型計算機センター	DESY	高エネルギー物理学関係のプレプリント(反応式, 実験結果も含む) (1975年より)	3.7万件	オンライン	広報 ニュース	プログラム相談室
	XDCBI B XDCDAT	有機化合物の結晶構造に関する文献(分子式なども含む)	1.7万件	オンライン	広報 ニュース	プログラム相談室
	SAD	16等星以上の星に関する観測データ	2.5万件	オンライン	広報 ニュース	プログラム相談室
	INSPEC (A, B, C)	電気・情報と物理関係の文献(アブストラクトを含む) (1977年より)	17万件	オンライン		プログラム相談室
	RIMS	数学関係の論文 (1960年より)	1.4万件	オンライン		プログラム相談室
大阪大学大型計算機センター	PROTEIN-DB	たんぱく質結晶構造データ	99件	TSS, バッチ	たんぱく質データベース 仕様書	阪大蛋白質研究所 06-877-5111 (内) 3837 安岡則武
九州大学大型計算機センター	INSPEC-C Computer and Control	計算機と制御に関する文献情報(1973-1979)	800MB 15万件	TSSによる オンライン検索	メーカーのマニュアル使用 (FAIRS-1) 使用手引書	研究開発部

(No. 194)

HCBSとCPRの利用について

Calcomp 社製の基本的作図用ソフトウェアHCBS(Host Computer Basic Software)と, Tektronix 社製のプレビュー用ソフトウェアCPR(Preview Routines for Calcomp Plotters)が, 利用できるようになりましたのでお知らせします.

1) HCBS とその XYプロッタ出力について

HCBS は、PSP 同様、基本的作図用 Fortran サブルーチン群によって構成され、作図用ソフトウェアとしては、世界的に最もよく使われているものです。

HCBS からの作図図形は、従来の XYプロッタ (F6202B) および、今回新たにサービスを開始する渡辺測器製の XYプロッタ (WX625) に出力することができます。新 XYプロッタ WX625 は、F6202B と比べると、実効プロッタ紙幅が広く (42 cm)、ペンを 3 本 (黒、赤、緑) まで選択できます。また、ペンには内径 0.3 mm のインクペンを使用していますので、F6202B のボールペンに比べると、細かい文字などを書くには適していませんが、より鮮明な図形を得ることができます。

2) CPR について

CPR は、HCBS による作図図形を、Tektronix 4010 シリーズグラフィックディスプレイ端末に表示するためのソフトウェアで、これにより会話的に作図プログラムの開発を行うことができます。

なお、HCBS と CPR の利用について、詳しくは、広報 vol.12, no.3 の「センターでのプロッタシステム、— Calcomp HCBS と Tektronix CPR の使用法 —」を参照してください。

九大ライブラリのレベルアップについて

従来の UNICS II (結晶構造解析プログラムシステム) に、下記のプログラムが追加されましたので、ご利用ください。なお、詳細は、当面プログラム相談室の資料をご参照ください。

プログラム名	内 容
LSAM0	記号の和の方法による結晶構造決定
LSAM1	〃
LSAM2	〃
MASTER	ねじれ角の計算
PAMI	パターン関数と最小関数の計算
PLOTDW1	PLOT10 を利用した結晶構造の作図
PLOTDW2	〃
PLOTOT1	PLOT10 を利用した ORTEP 図
PLOTOT2	〃
SYNDR	SYNTEX 回折計より得られたデータの処理
TRSF	反射強度データの変換

(No. 197)

SSL II のサブルーチン追加のお知らせ

SSL II を V04/L03 から V05/L01 にレベルアップしました。

それにより、新しく下記の 22 個のサブルーチンが追加されました。詳しい使用方は、マニュアル「FACOM FORTRAN SSL II 使用手引書(科学用サブルーチンライブラリ)」(資料コード 99SP-0050-4)を ご参照ください。

サブルーチン名(倍精度サブルーチン名)	機 能
LBX1R(DLBX1R)	実係数連立1次方程式の解の反復改良(バンド行列)
LCXR(DLCXR)	複素係数連立1次方程式の解の反復改良(複素行列)
LTX(DLTX)	三項方程式(実三項行列)
LAXLR(DLAXLR)	最小二乗解の反復改良(実行列)
MBV(DMBV)	バンド行列とベクトルの積
MCV(DMCV)	複素行列とベクトルの積
BIC4(DBIC4)	B-spline 補間式(IV)
BIF4(DBIF4)	B-spline 補間式(IV)による補間, 数値微分, 数値積分
BICD3(DBICD3)	B-spline 2次元補間式(III-II)
BIFD3(DBIFD3)	B-spline 補間式(III-II)による補間, 数値微分, 数値積分
BSC1(DBSC1)	B-spline 平滑化式(固定節点)
BSF1(DBSF1)	B-spline 平滑化式(固定節点)による補間, 数値微分, 数値積分
CFTM(DCFTM)	多次元離散型複素フーリエ変換(混合基底FFT)
CFTR(DCFTR)	多次元離散型複素フーリエ変換(8, 2基底FFT, 逆順入力)
AQN9(DAQN9)	1次元有限区間積分(適応型ニュートンコーツ9点則)
AQC8(DAQC8)	1次元有限区間積分(クレンショーカーチス則)
AQE(DAQE)	1次元有限区間積分(2重指数関数型積分則)
AQEH(DAQEH)	1次元半無限区間積分(2重指数関数型積分則)
AQEI(DAQEI)	1次元全無限区間積分(2重指数関数型積分則)
BJR(DBJR)	第1種実数次ベッセル関数 $J_\nu(x)$
BIR(DBIR)	第1種実数次変形ベッセル関数 $I_\nu(x)$
CBJR(DCBJR)	複素変数第1種実数次ベッセル関数 $J_\nu(Z)$

(No. 197)

ジョブ制限値の変更について

ジョブ制限値を下表のように一部変更しました。

表 ジョブクラスとジョブ制限値(昭和54年11月1日)

摘 要 ジョブ	ジョブ クラス	CPU 時間	リージョンサイズ		ラインプリンタ		カ ー ド		XYプロッタ		EXCP 回 数	出力 検 索	端末使 用時間	
			標準	制限	出力 枚数	出力 行数	入力 枚数	出力 枚数	紙長	使用 時間				
標準ジョブ	A	分 1	KB 256	KB 1024	枚 60	行 4000	枚 12000	枚 500	m 1	分 10	回 6000	ハード コピー 10枚 使用 時間 30分		
	B	5	512	1024	200	12000	〃	2000	5	30	20000			
	C	20	512	1024	300	18000	〃	5000	10	60	40000			
	E	60	512	1024	200	12000	〃	2000	5	30	100000			
	F	5	2048	6144	200	12000	〃	2000	5	30	20000			
要 審 査 ジョブ	D	他のジョブクラスの制限を越えるもの												
M T シ ョ ブ	オープン ステーション	N	5	512	1024	300	18000	〃	5000	5	30			60000
	クローズド	L	5	512	1024	300	18000	〃	5000	5	30			60000
グラフィックジョブ	G	10	512	1024	200	12000	〃	1500	5	30	80000			
T S S		5	256	1024	60	4000		500	5	30	60000			

注1 ▽印は今回数値が変更されたものである

注2 リージョンサイズはバッチジョブではJOB文のREGIONパラメータ, TSSではLOGON
コマンドのSIZEパラメータで指定できる

(No. 199)

HCBSとCPR利用のためのTSSコマンドの変更について

HCBS, CPR関係のコマンドを以下のように変更しましたので, お知らせします。

1) HCBS関係

PLOTGコマンドを次のように変更します。

形式

コマンド名	オ	ペ	ラ	ン	ド
PLOTG	データセット名	$\left\{ \begin{array}{l} \text{SY(Q)} \\ \text{SY(M)} \end{array} \right\}$			[PRVLIB(データセット名)]
				[PLNGT(m m m)]	[PTIME(n n n)]

機能：HCBS を使った Fortran ソースプログラムを FORTRAN IV HE コンパイラで翻訳し、ローダによる結合編集実行を行い、図形出力を F6202B か WX625 かに出力する。
 オペランドの説明：データセット名 ソースプログラムが格納されているデータセット名を指定する。

- SY 図形出力の出力クラスを指定する。
 (Q) F6202B (紙幅 27 cm) に出力する。
 (M) WX625 (紙幅 53 cm) に出力する。

PRVLIB (データセット名)
 組み込みたい私用ライブラリのデータセット名を指定する。

PLNGT (mmm) 制限の範囲内で、作画打ち切り長さを 3 桁以内で指定する。
 (単位 cm)

PTIME (n n n) 制限の範囲内で、作画打ち切り時間を 3 桁以内で指定する。
 (単位 分)

PLOTCL, PLOTGGO コマンドを追加します。形式、機能等は以下のとおりです。

PLOTCL

形式

コマンド名	オ ペ ラ ン ド
PLOTCL	データセット名 [PRVLIB (データセット名)] [LOAD (データセット名)]

機能：HCBS を使った Fortran ソースプログラムを FORTRAN IV HE コンパイラで翻訳し、リンケージエディタによる結合編集を行い、ロードモジュールを作成する。

オペランドの説明：データセット名 ソースプログラムが格納されているデータセット名を指定する。

PRVLIB (データセット名) 組み込みたい私用ライブラリのデータセット名を指定する。

LOAD (データセット名) ロードモジュールを格納するデータセット名を指定する。

例： PLOTCL HCBS (EX1) LOAD (HCBS (PRG1)*)

*メンバ名を省略すると TEMPNAME になる。

